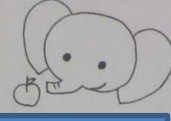


# 保育園

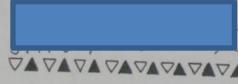


3歳児



組

男の子4人、女の子8人の元気いっぱいクラスです。



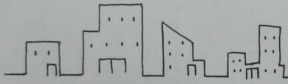
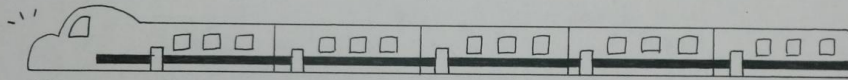
## 特徴

- 基本的な生活習慣が身に付き始めるが月齢によって個人差がみられる。
- 遊ぶ時には自分が1番になりたがり物の貸し借りが上手いはずなのに友だちとの気持ちの衝突が頻繁に起こる。
- その日の気分や、その場の空気に左右される様子が見られる。



## 配慮・援助

- 「してはダメ」等と否定的な言葉を使うのではなく「したらどうなるのかな?」等と子どもに考える機会を与える。「なぜいけないのか」を伝えていく。
- まずは子どもの気持ちを受け止め、そこから気持ちの切り替えができるように言葉がけるしていき、少しずつ自己コントロールができるようにしていく。
- 子どもにも、その日の気分があるので、無理にさせようとせず、その子の様子を見て気持ちをくみとりながら活動に誘っていく。



1 ししゃもんだま  
 ◎身近にある廃材を利用して  
 ex. トイレペーパーの芯、ストロー、ペットボトル など

2 不思議な液体  
 ◎片栗粉と水を3:2の割合で混ぜると推ることで透明液体に!! 食紅で色をつけることで楽しめる◎

3 さかな探し  
 ◎導入として、きんぎょにけたの絵本を読んで、部屋に逃げた魚を探し、宝探しのような遊び

4 さかな釣り  
 ◎前回の設定で探した魚を使って、さかな釣りをする。釣った魚は最後に1匹だけプレゼントする。

- ♪ 手あそび
- さかながはねて
  - パンヤさんにおひきの
  - ピロピロ
  - 大きな栗の木のたて
- ♪ 絵本
- 人んし おぼけ
  - うずらちゃんのかくれんぼ
  - おんくみシリーズ
- ♪ うた
- アイスクリームのうた
  - ホ・ホ・ホ
  - とんぼのめがね
- ♪ 体操
- 秘密! ラーメンにいやう
  - いじょうたいいやう

設定保育のポイント

- ◎子どもの実態に促した保育を行う。
- ◎活動に参加できない子にも配慮する。
- ◎特に3歳児は飽きが早いので、1つだけでなく飽きたら次のために環境設定をしておく。
- ◎片付けも遊びの延長として行えるように工夫する。
- ◎導入は、パンヤや絵本などの視覚的に楽しめるものでも効果的
- ◎子どもの人数以上の物を準備しておく。より楽しめる。
- 今回、行ったさかな釣りで、さかなを200匹用意しました。